

働き方改革通信😊

No. 2 令和元年(2019年)8月8日発行

発行：学校教育政策推進室教育政策課

TEL: 21-3523

gakko-keikaku@city.hakodate.hokkaido.jp

五稜郭中学校で働き方改革に関する校内研修会が開催されました！😊

今年度、北海道教育委員会の「新時代の教育を支える働き方改革促進事業」および函館市教育委員会の「業務改善推進のためのモデル事業」の対象校に指定された五稜郭中学校において、北海道教育庁教職員局教職員課主幹 毛利 繁和 氏を講師として、講話およびグループワークを内容とした校内研修が行われました。今回は、その様子をご紹介します。

1 「新時代の教育を支える働き方改革促進事業」とは何をやるの？😊

事業概要：学校の働き方改革をより一層進めるため、対象校の教職員が民間コンサルタントや校長経験者と協力し、民間手法等を活用して働き方改革に取り組む事業です。対象校での取組は、手引書としてまとめられ、全道の各学校へ発信される予定です。

対象校：函館市立五稜郭中学校、旭川市立知新小学校、北海道旭川西高等学校、函館養護学校の4校です。

※「業務改善推進のためのモデル事業」の内容については、後日紹介いたします。

2 五稜郭中学校では、どのように進めているの？😊

五稜郭中学校では、今年度から右のスケジュールに基づき、働き方改革に取り組んでいます。

今回は、これまで行われた、毛利主幹と教職員との懇談やアンケート調査による学校の現状把握を踏まえ、働き方の改善につながる取組について、グループワークによる意見交換が行われました。

新時代の教育を支える働き方改革促進事業					
函館市立五稜郭中学校の進み方					
ねらい：新時代に対応する学校の目的・目標を明確化し、教職員の共通理解のもと、新たな発想で働き方の改善につながる取組を行い、より生徒・教職員が活発にふれ、目標に向かって主体的な教育活動を営む学校を目指す					
	意識する	案を出す	案を絞る	実施する改善案出す 新規実施 定着取組	
時期	今年度				次年度
段階	意識醸成・情報収集	課題分析	実施案立案	実施・実践	定着
	・教職員の勤務実態について、フランクな懇談や議論	・民間コンサル&道教委アドバイス	・民間コンサル&道教委アドバイス	・改善を念頭に実施	・改善案の実施 ・新規取組実施
項目	・チーム懇談	・課題の洗い出し	・校内研修②または案を検討(チーム)ワーク	・次年度展望	・定着に向けた
	・アンケート①	・ビジョンや方策の策定	・複数グループによるワーク	・勤務時間検証	・取組
	・教職員面談①	・アンケート②	・ビジョンや方策の策定	・改善案の検討	・保護者等へ啓発
	・校内研修①	・教職員面談②	・策定	・保護者等へ啓発	・(事例整理)
	・学校評価位置づけ	・保護者等へ啓発	・保護者等へ啓発		

(通年) 勤務時間データ蓄積、ガイドラインの遵守 **実施できるものはすぐに実行** 4

3 先生方からはどんなアイデアが出たの？😊

グループワークでは、活発に意見交換が行われ、さまざまなアイデアが出されました。

- ・学籍処理をもっと簡単にできないかな
- ・人員はやはり増やしてほしい
- ・家庭訪問要るかな？
- ・研修の負担が軽減されたらいいな
- ・入試業務の負担が軽減されたら…など

- ・会計業務を誰かに担ってもらえないかな
- ・不登校対策のための、個別登校に対応してくれる人がいたらいいな
- ・通知表や健康調査票を渡しきりにしようよ…など



4 「学校で話し合う際に大切なこと」として…😊

今回の研修では、「これは実現が難しいかな…というリミッターを外して考えましょう」「絞り込むより広げている感じで」「思い切って」「楽しんで」「今後の五稜郭中学校を作っていくんだという気持ちで」考えてみましょうと講師からアドバイスがありました。また、話し合う際には、「教員、児童生徒双方にとってやってよかったといえるものであるか」「学校教育目標へつながるものであるか」という視点が大切であることが示されました。

「このような研修を通じて先生方が働き方改革を『自分事』として考えることが、より効果的な業務改善の取組につながる。」との講師からの言葉が印象に残りました。

「教職員アンケート」の結果について その1 😊

本年2月に市立学校（園）でフルタイム勤務する全ての教職員に対して「教職員の業務改善に係るアンケート調査」を実施しました。多くの教職員の皆様からご回答いただきました。ご協力ありがとうございました。いただいたご意見を参考にして、今後も働き方改革の取組を進めていきます。

なお、アンケートの結果は、本通信で紹介していきます。

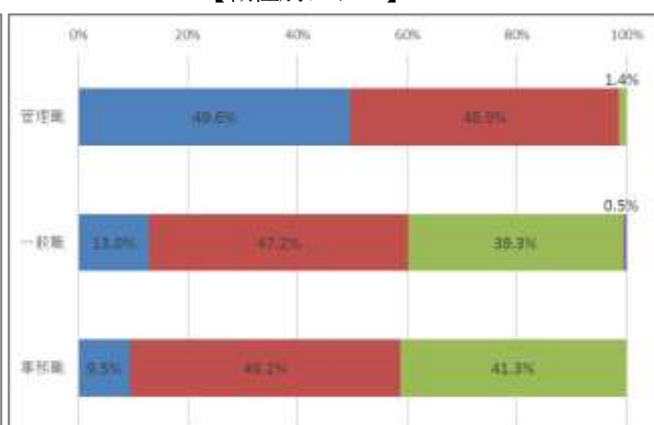
今回は、働き方に対する意識の変化についてです。

Q. 業務改善の取組によって、働き方に対する意識はどのように変化していますか。

【校種別グラフ】



【職種別グラフ】



<左から、青色（高まっている）赤色（やや高まっている）緑色（変わらない）紫色（無回答ほか）> どの校種、職種においても、働き方に対する意識が高まっていました。「教職員の業務改善の取組」（H29.12策定）に基づき、各学校で取組が進められた成果と考えています。

今年度も全学校（園）で学校閉庁日が設定されています😊

昨年度に引き続き、今年度も全学校（園）で夏季休業期間中に学校閉庁日が設定されています。

学校閉庁日は、教職員が休養を取りやすい環境を整備し、心身の健康を保持するものであり、原則として子どもは登校せず、部活動も休養日となります。市政はこだて8月号にも、学校閉庁日の取組を掲載し、広く市民にもお知らせしています。夏休み明けに子どもたちと元気に過ごせるよう、ぜひ学校閉庁日を心身のリフレッシュの期間としてご活用ください。



「教職員の業務改善のための取組」や「学校閉庁日」は[市ホームページ](#)からご覧いただけます😊
このほか、「こういう情報がほしい」などのご要望がありましたら、教育政策課にお知らせください。